



埼玉県れきしの歴史を感じて

埼玉県の伝とうや文化、地いきにつくした人

ひろしさんの住む越谷市には、伝とうや文化を伝えるものがたくさんあります。

ひろしさんは、埼玉県にも同じような歴史があるのではないかと思い、調べてみることにしました。

さいたま祭り



しづさわえいいち ふかや
渋沢栄一（深谷市に生まれる）

さまざまな企業の設立や育成に関わり、多くの社会事業にも力をつくした。2024年度から新一万円札の顔になる。

（深谷市所蔵）



（写真提供：熊谷市）

おぎのぎんこ
荻野吟子（熊谷市に生まれる）

自分の経験から、女医の必要性を考える。その後、日本で初めての女医となる。



ほりうち いちろう
堀保己一

（本庄市に生まれる）

自身のしょうがいを乗り越え、全国にちらばるたくさんの資料を集めて整理し、41年間で666冊に分けて出ばんした。



おがの かぶき
小鹿野歌舞伎（小鹿野町）

およそ220年前から始まり、現在も続けられている。小鹿野町は歌舞伎を中心としてまちづくりをしている。



ちちぶ よまつり
秩父夜祭（秩父市）

ユネスコ無形文化遺産に登ろくされている埼玉県秩父市にある秩父神社の祭り。

よしだ りゅうせい
秩父吉田の龍勢（秩父市）

龍勢とは、秩父市椋神社の秋の大祭にささげる祭りごととして、代々受けつがれてきた手作りロケット。打ち上がる様子が、龍が天にのぼるすがたににていることから「龍勢」とよばれている。重要無形民俗文化ざい。



かわごえ
川越まつり（川越市）

「川越氷川祭の山車行事」として、ユネスコ無形文化遺産に登ろくされている。何台もの山車がまちを練り歩く。関東三大祭りの一つとされる。



わしのみやさいばら かぐら
鷲宮催馬楽神楽（久喜市）

鷲宮神社に伝わる神楽。神楽とは、日本に昔から伝わる神様をまつる時にかなでる舞楽（舞と音楽）。関東の神楽の起こりといわれている。国の重要無形民俗文化ざい。



めあて

埼玉県にはどのような伝とうや文化があるのか、また、どんな人が地いきの発てんにつくしたのか調べてみましょう。